

1 学習内容 商品の選択に関する意思決定

2 本時の目標 物資・サービスの選択、購入及び活用についての意思決定の流れがわかる。

3 本時の評価規準

おおむね満足	生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を 工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
			物資・サービスの選択、購入及び活用について必要な情報を収集・整理することができる。	買い物をするときの意思決定の流れを理解している。

4 本時の展開

学習過程	時配	学 習 活 動	教師の指導と支援	資料●評価 (方法)
課題をつかむ	5	<ul style="list-style-type: none"> 失敗した買い物例とその理由を話し合い、課題をつかむ。 失敗や後悔から本時の学習問題を定める。 <p style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">買い物名人になるためには、どのようなことを考えて選べばよいだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 買い物の失敗とその理由を発表させることで後悔や失敗の少ない買い物の仕方を学ぶことに気付かせる。 	学習ノート
追究する	20	<ul style="list-style-type: none"> 1回目の買い物で商品を選び、買うまでに考えたことをノートに書く。 <p><品目></p> <ol style="list-style-type: none"> 「筆箱」 8 商品 「チョコレート」 8 商品 「オレンジジュース」 8 商品 <ul style="list-style-type: none"> 購入目的を確認する。 商品を選び、買うまでに考えることを発表し、意思決定の流れを知る。 <ol style="list-style-type: none"> 選ぶ目的を考える 情報を集める 優先順位を考える 比較してみる 一つ選ぶ 買う 	<ul style="list-style-type: none"> 購入目的については、小学校での既習事項なので教師が示す。 自分で購入した経験のある商品を用意する。 3品目の中から、1種類の商品を買うまでに考えたことを学習ノートに書かせる。 1つの品目を取り上げて、生徒の考えたことを意思決定の流れに位置づけて、流れがあることに気づかせる。 	学習ノート 商品サンプル 意思決定の流れの 黒板掲示
深める	20	<ul style="list-style-type: none"> 2回目の買物体験をし、意思決定の流れに沿って、考えたことをノートに書く。 自分の学習ノートを書画カメラに映し出し、選んだ商品とその商品を選んだ経緯を発表する。 <p><品目></p> <ol style="list-style-type: none"> 「筆箱」 8 商品 「チョコレート」 8 商品 「オレンジジュース」 8 商品 	<ul style="list-style-type: none"> 意思決定の流れに沿って、1回目と異なる商品で買い物を体験させる。 生徒の選んだ経緯が意思決定の流れのどこに位置するか確認する。 集めた情報の内容や、優先順位が個々によって違うことに気付かせる。 	学習ノート 書画カメラ スクリーン プロジェクター 商品サンプル 買い物をする時に収集・整理することができる。【技】(ノート)
まとめる	5	<ul style="list-style-type: none"> 今日の授業で分かったことや、新たな課題をノートに書き、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> これから買い物をするときに、今日学んだ意思決定の流れを意識する習慣を身につけていると、買い物名人=賢い消費者になれるという生徒の発表を取り上げる。 意思決定に沿った買い物をするすることで、適切な買い物ができることに気付かせる。 	学習ノート 目的に合った商品を購入するための意思決定の流れを理解している。【知・理】(ノート・発表)

